



福山

消防だより

第 287 号

2025年(令和7年)11月1日

福山市防火協会連合会
福山市沖野上町5-13-8
TEL 928-1191



就任あいさつ

福山市防火協会連合会
会長 榊原 睦也

会員の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。このたびの役員改選により、会長に選任されました。もとより微力ではございますが、関係各位皆様方のご協力を賜る中、福山市防火協会連合会が益々発展出来ますよう精一杯務めさせていただきますので、役員共々ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

最後になりますが、前会長 篠原憲二様には長年にわたり防火協会発展のためご尽力いただき心より感謝申し上げ、就任のご挨拶とさせていただきます。

連合会役員を紹介

6月26日、福山市防火協会連合会の役員会において、役員改選が行われ、次のとおり決定しました。

会 長	榊 原 睦 也	(深安防火協会会長)
副会長	橋 本 英 明	(東防火協会会長)
副会長	井 上 政 弘	(西防火協会会長)
副会長	山 岡 英 樹	(南防火協会会長)
副会長	柿 原 純 二	(北防火協会会長)
副会長	倉 田 繁 政	(芦品防火協会会長)

退任されました役員の皆様には、長年お世話になり、感謝申し上げます。

本防火協会連合会といたしましては、今後も会員皆様のご協力のもと、事業を推進してまいりますので、一層のご支援、ご協力をお願いいたします。

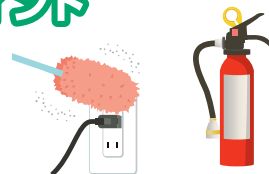
秋の火災予防運動

実施期間:11月9日(日)~11月15日(土)

住宅防火 いのちを守る 10のポイント

4つの習慣

- ① 寝たばこは絶対にしない、させない。
- ② ストープの周りに燃えやすいものを置かない。
- ③ こんろを使うときは火のそばを離れない。
- ④ コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。



6つの対策

- ① 火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する。
- ② 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
- ③ 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防炎品を使用する。
- ④ 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく。
- ⑤ お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
- ⑥ 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

2025年度 全国統一防火標語

「急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし」



「夏休み わくわく消防体験!」を開催しました

8月21日、芦品消防署において、小学生を対象に、少年期からの防火意識の高揚を図ることを目的に、「夏休み わくわく消防体験!」を開催しました。酷暑の中、暑さに負けることなく、芦品消防署に配備されている各種車両の性能を学んだほか、放水体験、救急処置体験、濃煙体験、水消火器を使った消火体験、消防車に乗ったり、装備品に触れたりと普段経験することのない体験をし、参加した子どもたち全員が目を輝かせ喜ぶ姿を見せていました。

また、イベントの最後には、救助隊が子ども参加型の救助訓練展示を行い、参加した小学生から「将来は消防士になりたい。」との声を聞くことができ、笑顔で楽しみながらも学ぶ姿を見ることができました。将来、参加した子どもの中から、消防士が誕生することを楽しみに待っています。



愛媛県松山市の防災訓練を視察

1月19日、東防火協会視察研修の一環として、愛媛県松山市で開催された訓練を視察しました。松山市では、愛媛大学と市が中心となり、松山防災リーダー育成センターを設置し、学校防災教育や地域防災教育に取り組まれています。当日は、松山防災士フォローアッププログラムのうち、リアルHUG（避難所運営ゲーム）の訓練を見学させていただきました。参加者からは、「避難所に準備してある準備品のリストが欲しい。」「もっと時間をかけて見学したい。」等の要望や感想をいただきました。



～新体制でスタート～

5月31日、福山市西部市民センターにおいて西防火協会定例総会を開催しました。

今年度の表彰者は防火協会連合会会長表彰個人表彰12人、団体表彰1支部、あけぼの基金表彰個人表彰1人、団体表彰1支部、福山市西防火協会会長表彰個人表彰13人、団体表彰5支部と多くの方々表彰の栄に浴されました。

また今年度は役員改選年で新体制となり、今後益々、西防火協会は関係団体と連携を図り減災・防災に取り組んでまいります。



南防火協会創立50周年記念式典を開催

9月20日、エフピコアリーナふくやまにおいて、南防火協会創立50周年記念式典を開催しました。式典では、地域防災の活動に多大な功績を残された幼少年消防クラブへの表彰状の贈呈があり、山岡会長は「消防署、消防団と連携を深め、地域住民が安全で安心して暮らせるまちづくりに努めます」と決意を述べました。

アトラクションでは福山市消防団木遣り同好会備後琥珀隊の演技、誠信幼稚園幼年消防クラブ、たじりこども園幼年消防クラブ及び光学区子ども会少年少女消防クラブの演奏演技や消防音楽隊の演奏、福山明王台高校書道部による書道パフォーマンスで多くの参加者に火災予防を呼び掛けました。



防火協会ニュース



桜丘学区自主防災訓練

6月22日、桜丘小学校等で多くの団体が連携して防災訓練が行われました。

南海トラフ巨大地震の発生を想定して、150人を超える参加者が被害の状況、避難場所、避難ルートなどを確認しながら避難所の桜丘小学校に避難後、消火器訓練、煙体験、AEDの使い方、簡易担架の作成、簡易テントの設営、炊き出しなどを行いました。

暑い中での訓練となりましたが、参加された皆さんは熱心に取り組まれ、大変有意義な訓練となり防災意識の高揚につながりました。



防火・防災教室を開催 ～自らの命は自らが守る～

昨年9月8日、地域の防火・防災の能力向上のため、深安消防署と福山市消防団が連携して、各支部の会員を対象に防火・防災教室を開催しました。

まず、初めに防火防災講話、その後、水消火器、煙体験及び天ぷら油火災実験を、最後に119番通報訓練を実施しました。災害時には、いつ災害が起きても大丈夫のように日頃の備えが重要です。次に重要なのが、避難時の初動の対応です。最後に自らの命を自ら守るために何が必要か自分自身で考えることです。これからもこの教室を通じて、啓発していきます。

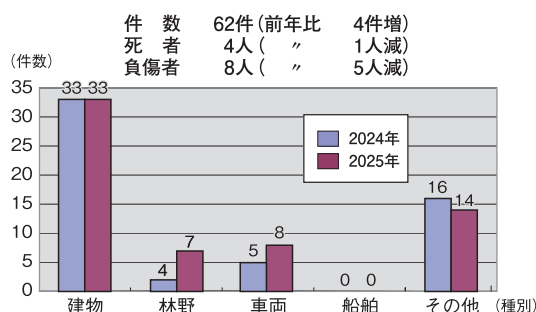


火災発生状況

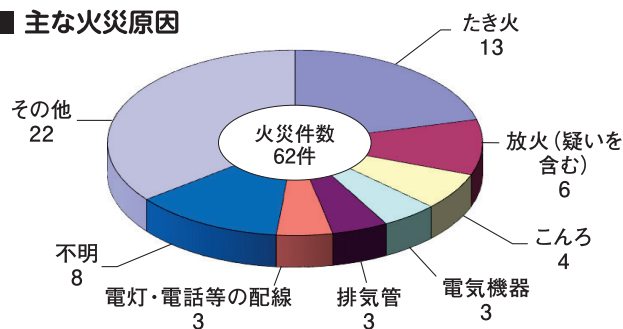
2025年7月末現在、福山地区消防組合管内の火災件数は62件で、前年と比較して4件の増となっています。主な原因としては、たき火、放火(疑いを含む)、こんろの順番となっています。

建物火災については、33件発生しており、本年、組合管内で発生した火災の53.2%を占めています。建物火災のうち、住宅での火災は20件発生しています。住宅で火災が発生した場合、早期発見に役立つのが「住宅用火災警報器」です。身の安全を守るために一日も早い設置と定期的な点検をお願いします。

■ 福山地区消防組合管内 火災発生状況 (2025年7月末現在)



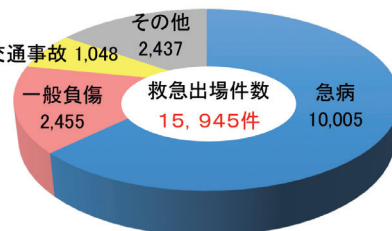
■ 主な火災原因



救急発生状況

2025年7月末現在、福山地区消防組合管内の救急出場件数は15,945件で、過去最多を更新しており、その内、入院を必要としない「軽症」が約40%を占めています。救急医療は命を守るための限りある地域資源です。

救急車を含めた救急医療の適正利用に御理解と御協力をお願いします。



また、急なケガや病気で、救急車を呼ぶかどうか判断に迷ったときは、専門家から直接電話でアドバイスを受けることができる「救急相談センター(＃7119)」に御相談ください。



共助力により自助力を高めよう！

防災の日（9月1日）を前に、福山市防火協会連合会と福山地区消防組合は8月23日、リーデンローズで防災講演会を開催しました。

山口大学大学院の准教授、瀧本浩一さんを講師に招き「地域の防災・減災力の向上をめざして～自助・共助・公助の役割について考える～」と題して講演をいただき約200人の方が熱心に聴講されました。

瀧本さんは、災害への向き合い方について、地域が働きかけることで、各世帯や個人が備える気持ちになる。共助力により自助力を高めることの大切さを、わかりやすく訴えられました。

「消防音楽隊」+「消防団カラーガード隊」コラボ

防災講演会の前段に、消防音楽隊の演奏と福山市消防団カラーガード隊の演技で会場を盛り上げました。

防災講演会



服部分団 第25回ポンプ操法大会で優勝 (ポンプ車の部)

7月13日(日)沼隈運動場にて第25回福山市消防団ポンプ操法大会が開催されました。

優勝 服部分団第1班
準優勝 芦田東分団第4班
第3位 道上分団第1班

服部分団(優勝)芦田東分団(準優勝)は11月15日(土)に開催予定の令和7年度広島県消防ポンプ操法競技大会に出場します。



2026年福山消防出初式

●とき

2026年1月11日(日)
午前9時から

●ところ

草戸町草戸大橋下流



出初式では、式典の他、初期消火訓練や伝統のはしご乗り木遣、各種訓練、フィナーレは、消防車両15台による一斉放水を実施予定ですので多くの御来場をお待ちしています。

●問い合わせ 消防局警防課 ☎928-1193

参加賞
あるよ！

予約不要
参加費無料

雨天中止
(当日7時に福山
消防HPに掲載)

「進め！消防車写生大会」 を開催します。

日時：2025年11月9日(日)10時～14時
(受付9時30分～12時30分)

場所：エフピコアリーナふくやま芝生広場
(福山市千代田町一丁目1番2号)

展示消防車両等：はしご車・支援車・救急車

対象：小学生以下

審査・表彰：作品を厳正に審査し、入賞作品(20作品)を選出し、賞状と副賞を贈呈し、表彰します。
(表彰式有り。)

その他：○入賞作品は、エフピコアリーナふくやまのロビーや消防局庁舎で展示します。

○消防局長賞及び消防団長賞の受賞者及びその家族を、福山消防出初式の特別席に招待します。

○画用紙は、当日、会場で無料配布します。

○画材(えのぐ、クレヨンなど)は自由とします。

※貸出しは行っていません。

○作品及び写生大会風景の写真を、ホームページ、広報誌等で活用しますので御了承ください。

詳しくは、福山地区
消防組合のホーム
ページに掲載してい
ます。

こちらからチェック→

福山消防HP



昨年の様子